

# 札幌市 宅配寿司チェーン SK 様

《GREX導入前～無添加条件》

揚物用オイルは1週間に**2回交換**

1斗缶(18L)単価	5,000円
月間使用本数	12缶 (内足し油2缶)

$$12\text{缶} \times 5,000\text{円} = 60,000\text{円}$$

$$1\text{店舗当り月間差額} \quad 60,000\text{円/月} - 45,500\text{円/月} = 14,500\text{円/月}$$

$$\text{費用対効果} \rightarrow (14,500\text{円} \div 60,000\text{円}) \times 100 = 24.17\%$$

$$1\text{店舗当り年間差額} \quad 14,500\text{円/月} \times 12\text{ヶ月} = 174,000\text{円/年}$$

$$\text{全店舗当り月間差額} \quad 14,500\text{円/月} \times 100\text{店舗} = 1,450,000\text{円}$$

$$\text{全店舗当り年間差額} \quad 1,450,000\text{円/月} \times 12\text{ヶ月} = 17,400,000\text{円}$$

《GREX導入後～添加条件》

揚物用オイルは1週間に**1回交換**

1斗缶(18L)単価	5,000円
月間使用本数	7缶 (内足し油2缶)
GREX単価	1,500円/一斗缶

$$7\text{缶} \times 5,000\text{円} = 35,000\text{円}$$

$$\text{GREX代} \quad 1,500\text{円} \times 7\text{缶} = 10,500\text{円}$$

$$\text{合計} \quad 45,500\text{円}$$

**月間で145万円の削減、年間1,740万円の削減**

# 東京都 居酒屋チェーン ○ 様

《GREX導入前～無添加条件》

揚物用オイルは2週間に**3回交換**

1斗缶(18L)単価	5,000円
月間使用本数	12缶 (内足し油6缶)

$$12\text{缶} \times 5,000\text{円} = 60,000\text{円}$$

《GREX導入後～添加条件》

揚物用オイルは2週間に**2回交換**

1斗缶(18L)単価	5,000円
月間使用本数	6缶 (内足し油2缶)
GREX単価	1,500円/一斗缶

$$6\text{缶} \times 5,000\text{円} = 30,000\text{円}$$

$$\text{GREX代 } 1,500\text{円} \times 6\text{缶} = 9,000\text{円}$$

$$\text{合計 } 39,000\text{円}$$

$$1\text{店舗当り月間差額 } 60,000\text{円/月} - 39,000\text{円/月} = 21,000\text{円/月}$$

$$\text{費用対効果} \Rightarrow (21,000\text{円} \div 60,000\text{円}) \times 100 = 35\%$$

$$1\text{店舗当り年間差額 } 21,000\text{円/月} \times 12\text{ヶ月} = 252,000\text{円/年}$$

$$\text{全店舗当り月間差額 } 21,000\text{円/月} \times 100\text{店舗} = 2,100,000\text{円/月}$$

$$\text{全店舗当り年間差額 } 2,100,000\text{円/月} \times 12\text{ヶ月} = 25,200,000\text{円/年}$$

**月間で210万円の削減、年間2,520万円の削減**

# 東京都 豆腐メーカー M 様

《GREX導入前～無添加条件》

揚物用オイルは12日間に**2回交換**

1斗缶(18L)単価	5,000円
12日間使用本数	44缶 (内足し油20缶)

44缶 × 5,000円 = 220,000円 /12日間  
月間にすると  
110缶 × 5,000円 = 550,000円 /月

月間差額 550,000円/月 - 390,000円/月 = 160,000円

**費用対効果 → (160,000円 ÷ 550,000円) × 100 = 29.09%**

年間差額 160,000円/月 × 12ヶ月 = 1,920,000円

《GREX導入後～添加条件》

揚物用オイルは12日間に**0回交換**

1斗缶(18L)単価	5,000円
12日間使用本数	24缶 (内足し油16缶)
GREX単価	1,500円/一斗缶

24缶 × 5,000円 = 120,000円

GREX代 1,500円 × 24本 = 36,000円

合計 156,000円

月間にすると

60缶 × 5,000円 = 300,000円 /月

GREX代 1,500円 × 60缶 = 90,000円 /月

合計 390,000円

**月間で16万円の削減、年間192万円の削減**

# オーストラリア・メトロポリタンフード(レストランチェーン店)

食材 :肉・魚介・野菜、使用油 :大豆油とコーン油の混合油、テスト期間 :60日間

100店舗を展開する大都市圏のレストランチェーンが、業務用厨房でGREX揚油用添加剤のテストを行うことになりました。主な目的は、大豆とトウモロコシをブレンドしたフライ油の寿命と性能を延長する能力を測定することです。GREXを使用する前に、まず油の消費量の基準値が設定されました。このレストランでは、通常2週間ごとに3回フライヤーオイルを交換し、毎日フィルターをかけていました。信頼できるベースラインを確立した後、GREXオイルサプリメントを新しい大豆/コーン油に、GREX 1/360の割合で添加した。以下は、同社の結果である。大豆油とコーン油にGREXを添加することで、フライ油の性能を持続的に向上させることができ、この場合、フライ油の機能寿命を2倍にすることができました。さらに、GREXを添加することで、使用油が50%削減されました。また、フライヤーの温度を約5°C下げることができ、フライ油の性能を犠牲にすることなく、フライヤーの温度を下げるのができたと報告されています。

## 《GREX導入前～無添加》

総油消費量(30日)	総油コスト(30日)
大豆油/コーン油 21,600 リットル	\$52,400

1斗缶(18L)単価	5,670円
月間使用本数	1,200缶

揚げ油代:1,200缶 × 5,670円 = 6,804,000円 /月

## 《GREX導入後～添加》

総油消費量(30日)	総油コスト(30日)
大豆油/コーン油 10,800 リットル	\$26,200

1斗缶(18L)単価	5,670円
月間使用本数	600缶
GREX単価	1,500円/一斗缶

揚げ油代:600缶 × 5,670円 = 3,402,000円/月

GREX代1,500円 × 600本 = 900,000円

合計 4,302,000円

月間差額 6,804,000円/月 - 4302,000円/月 = 2,502,000円

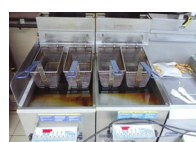
費用対効果 →  $(2,502,000円 ÷ 6,804,000円) × 100 = 36.77%$

年間差額 2,502,000円/月 × 12ヶ月 = 30,024,000円

**月間2,502,000円の削減、年間30,024,000円の削減**

# カナダ・PIZZA PIZZA

食材：肉・野菜、使用油：菜種油(キャノーラ油)、テスト期間：14日間



本レポートでは、PIZZA PIZZAのディープフライヤーで使用しているキャノーラ油の性能寿命を延ばすために、天然由来のGREX 揚油用添加剤を使用した結果をまとめています。PIZZA PIZZAの地区営業マネージャーと協力し、2019年6月にウィニペグの店舗でテストを行い、製品の性能、主に揚油の性能寿命を80~100%延長できることを検証しました。結果を測定するために、3M Oil Quality Test Strips #1004(ゴードンフードサービス社製)を使用し、処理後の油の性能を経時的に追跡しました。テストは24時間ごとに繰り返され、GREX がフライヤーの油の寿命を延ばすために機能しているかどうかを分析しました。GREX を使用する前に、まずオイルの使用量の基準値が設定されました。ウィニペグにあるPIZZA PIZZAのレストランスタッフによると、揚油は平均して5日ごとに交換されているそうです。PIZZA PIZZAの地区営業部長は、新品のキャノーラ油にGREX を添加し、処理後の油をフライヤーに入れる作業を自ら監督しました。PIZZA PIZZAのレストランスタッフは、毎日オイルテスト(3Mテストストリップを使用)を実施しました。9日間使い続けたGREX 混合揚油は、ついに交換の時期を迎えました。3Mのテストストリップで確認したところ、油から煙が出始めていることがわかりました。その結果、GREX で処理したフライヤーの油は、さらに4日間持ち、油の寿命が80%延びたことがわかりました。さらに、PIZZA PIZZA社とテスト結果について話し合ったところ、レストランスタッフが2台のフライヤーの負荷をより均等にすることで、さらに1~2日の油寿命延長が可能であることがわかりました。全体として、この事例の結果は、当初の予測通り、オイル寿命が80~100%延びるというものでした。さらに、GREX の補充により、使用油を44.44%削減することができました。

## 《GREX導入前～無添加》

GREX使用前のフライヤー油の寿命について
5日間

1斗缶(18L)単価	5,670円
月間使用本数	80缶

揚げ油代:  $80 \text{ 缶} \times 5,670 \text{ 円} = 453,600 \text{ 円 / 月}$

## 《GREX導入後～添加》

GREX使用後のフライヤー油の寿命について
9日間

1斗缶(18L)単価	5,670円
月間使用本数	35.6缶
GREX単価	1,500円/一斗缶

揚げ油代:  $35.6 \text{ 缶} \times 5,670 \text{ 円} = 201,852 \text{ 円 / 月}$

GREX代  $1,500 \text{ 円} \times 36 \text{ 本} = 54,000 \text{ 円}$

合計 255,852円

月間差額  $453,600 \text{ 円 / 月} - 255,852 \text{ 円 / 月} = 197,748 \text{ 円}$

費用対効果  $\rightarrow (197,748 \text{ 円} \div 453,600 \text{ 円}) \times 100 = 43.56\%$

全店舗月額差額  $197,748 \times 120 \text{ 店舗} = 23,729,760 \text{ 円 / 月}$

全店舗年間差額  $23,729,760 \text{ 円 / 月} \times 12 \text{ ヶ月} = 284,757,120 \text{ 円}$

**月間23,729,760円の削減、年間284,757,120円の削減**